

# 卒業テープの十ヶ条

一、学習の曲のレコードを毎日、家庭でよく聞かせることを徹底させる指導能力は、才能教育第一の重要な指導力であり、生徒が音楽的に育たないのは、指導の不徹底の結果であると知るべきである。

二、どの子供もよく立派に育てる能力。

「この子はおけいこしない子」と諦めず、おけいこをよくする子供にする指導能力が必要。

三、極めて有効な家庭に於ける上手な学習の仕方の指導。

四、Tonalizationの指導能力如何。

音を立派に育てる指導能力が極めて重要。

五、初歩から正確な音程を指導する力 (1st Position)

六、立派なトリルを育てる指導力。

七、美しく立派なビブラート (Vibration) を指導し育てる能力。

八、音楽的なよいリズム、テンポを育てる能力。

九、音楽的表現、及び優れた感覚の音、又は迫力ある行動と音を指導する能力。

十、総てのポジションの音程の確実性と美しい音を育てる指導能力。

以上十ヶ条の指導が立派に指導出来たとき生徒は必ず立派に育つ。 レッスンで生徒の演奏をきいて、すぐにどの点の指導が欠けているかを知る能力は、指導者として最も重要なことである